

令和4年度 第2回 積志小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和4年7月6日（水） 10時00分から11時30分まで
- 2 開催場所 積志小学校 会議室
- 3 出席委員 村田富佐子、小林 博典、高林亜衣子、岡本 三矢、  
横山 佳行、市川 和廣、竹内涼子
- 4 欠席委員 渥美 年弘、高林 次枝
- 5 学 校 中谷 好一（校長）、伊熊 一隆（教頭）、平野 晶子（主幹教諭）  
富永 令子（CS ディレクター）
- 6 教育委員会 小川 誠司（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CS ディレクター 富永 令子
- 9 会議記録

司会から、委員総数9人のうち7人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

10 授業参観

教育委員会小川より授業参観の視点について説明があり、委員全員が授業を参観した。

11 熟議

議長の指示により、グループに分かれて協議をし、その後全体での協議を行った。

(1) 授業をもとにしたグループ協議

- ・全学年、落ち着いた雰囲気での学習できていた。プレゼンの声が小さいのが気になった。英語の学習では、英語を身近に感じながら自分から知ろうとして取り組んでいる雰囲気が感じられてよい。(グループA 横山委員)
- ・全体的に落ち着いている。車椅子の児童が普通教室で学習できるようにサポートができている。また、支援員が付くことでその子に合った学習ができているのがよい。不登校傾向の児童は、問題がどこにあるか、みんなで見守っていきたい。(グループB 竹内委員)

(2) 全体協議

- ・図工では、材料の準備から楽しんで取り組んでいる。楽しく作る体験を通して、工夫する力を付けてほしい。それがものづくりにつながるとよい。地域で一丸となって子供たちを育てていきたい。(市川委員)
- ・落ち着いて学習できている。発表は元気よく活気を出していけるとよい。これから生きていく子供たちには、英語やタブレットが大切になるが、先生方が工夫して取り組んでいるのがよい。(村田委員)
- ・タブレット、ITを授業で積極的に活用していくための環境作りを重点的に行ってほしい。(小林委員)
- ・タブレットを持ち帰って活用できるとよい。(亜衣子委員)
- ・タブレットに慣れるために、今から活用の機会を増やしてもらえるとよい。登校できない子や保護者が相談できる機関が普及して欲しい。(岡本委員)

#### その他報告事項等

司会から、次回会議は、令和4年10月4日（火）午前10時00分から会議室で開催する旨の報告があった。次回は、学校関係者調査の集計結果の協議、学校運営協議会の自己評価を行う。